

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 1 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	施設前の道路の交通量が多い事や、3階建てで階段がある事から、安全性を重視する事業所の方針として、各ユニットの出入り口は施錠をしている。	安全性重視の観点から、施錠しない時間を作る事は難しいが圧迫感のない気持ちで過ごしていただけるようにする。	職員付き添いでの散歩や外出、外食行事、庭に出て園芸を楽しんだり、慰問の受け入れを多く行い、地域の方との交流をすることにより圧迫感を感じることなく楽しい生活をして頂けるようにする。職員見守りで開錠する時間帯を検討していく。	6ヶ月
2	40(15)	職員は食事介助に専念し、一緒に食事はしていない	一緒に食事をする支援の大切さも再度確認し、日常的に職員も楽しめる場面作りに取り組む	毎日10時、15時のお茶やおやつ時間は職員も一緒にテーブルに付きお茶を飲んだり、行事食をたくさん企画しテーブルを囲んで職員も一緒に食べる。	3ヶ月
3	35(13)	防災訓練は夜間想定2回、防災の日2回実施しているが、非難誘導の自主訓練が行われていない。	月1回は様々な災避を想定した避難誘導の自主訓練を実施出来るようにしていく。	毎月の計画に盛り込み、月1回実施できるようにしていく。また、防災機器についても適切に使用できるように学ぶ機会を盛り込み実施していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。